様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	二葉看護学院
設置者名	医療法人鳳生会

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	保健看護学科	夜・通信	14	12	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	二葉看護学院
設置者名	医療法人鳳生会

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	二葉看護学院　運営委員会
役割	学院運営の円滑化を図ることを目的とし、以下について審議し、教育計画や学生の処遇等、より良い学校運営に意見を反映させる。 1. 学院の規程の制定及び改廃、予算の執行計画に関すること 2. 教育方針、教育計画、教育内容に関すること 3. 学生の定員に関すること 4. 学生の入学、卒業、休学、退学、賞罰その他学生の身分に関すること 5. 個人情報保護管理に関すること 6. その他、学校運営に関し、重要と認めること

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
医療法人鳳生会　成田病院理事	令和７年６月１日から令和９年３月31日まで	平成29年から平成30年まで非常勤講師として勤務　疾病と治療Ⅰ(循環器)
医療法人鳳生会　専門学校藤リハビリテーション学院副学院長	令和７年６月１日から令和９年３月31日まで	
（備考）		

学校名	二葉看護学院
設置者名	医療法人鳳生会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） ・保健師助産師看護師学校養成所指定規則に基づき、教育課程を構築し定期的にも直しを行っている。 ・本学院では各授業科目のシラバスを作成しており、「科目目標」「学習内容」「評価方法」について明記している。 ・授業内容、方法とシラバスの整合性については、各学科の教務、担当講師が「授業内容・出席簿」と照らし合わせて確認している。 ・シラバスは、新年度開始前の３月までに作成し、４月中にホームページに掲載し発表する。	
授業計画書の公表方法	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） ・科目の評価については、学則第 18 条、学則施行規則８条、９条、10 条、11 条、12 条、13 条、14 条、15 条、16 条、17 条、18 条に定めており、これに基づき実施している。 ・単位認定試験、課題の提出、実習評価会議の結果を総合的に評価し、合格と判定された者に、単位認定会議での認定を受けて与えられる。 ・シラバス上で各授業科目の「評価方法」を明記するとともに、各授業実施時に学生に説明を行っている。 ・各科目における学生の授業への参加状況は、「授業内容・出席簿」により担当講師が確認し、提出を義務付けている。 ・また、前期・後期ともに各講義の終了時に授業評価アンケートを実施し、各科目の授業内容が適正であるかどうか確認している。	

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取り組みの概要） ・本学院学則施行規則第 11 条により、単位認定試験はその科目の授業が終了した後、受験資格のあるものに行っている。学生の学習状況は、学年担任が分析している。 ・(A)：80 点以上、(B)：70 点以上、(C)：60 点以上、(D)：60 点未満をもって表し、(C)以上を合格、(D)を不合格としている。 ・追試験及び再試験の評価については、60 点以上を合格とし、合格した場合全てを(C)評価とし、60 点未満の場合は(D)評価、不合格とする。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） ・卒業認定は、学則第 21 条、学則施行規則 22 条により、本学院に 4 年以上在籍し、学則に定める授業科目及び単位数を取得した者に、卒業認定会議を経て学院長が卒業を認定する。取得単位数 134 単位、3,720 時間である。 ・卒業認定方針は二葉看護学院ホームページに掲載する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	二葉看護学院
設置者名	医療法人鳳生会

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
財産目録	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
事業報告書	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html
監事による監査報告（書）	https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療		保健・看護専門課程（統合カリキュラム）	保健看護学科		○
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3720時間／134単位	2626/105 単位時間/単位	15/1 単位時間/単位	1080/28 単位時間/単位	0/0 単位時間/単位	0/0 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人	111人	0人	16人	52人	68人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・学則第１条により、本学院は保健師・看護師統合カリキュラム校である。 ・保健師助産師看護師学校養成所指定規則に基づき、社会の求めるニーズを踏まえた教育課程を構築している。 ・授業方法、内容は、授業要綱(シラバス)及び実習要綱に記載し、明示している。 ・カリキュラム及び授業年間計画は学科進度表として明示している。
成績評価の基準・方法
（概要） ・成績評価は、単位認定試験、課題レポート、の各評価を受けて科目の評価とする。 ・学科は出席すべき３分の２以上の出席と、試験の評価で決定する。 ・実習は4/5以上の出席と評価表に基づく実習内容の評価で決定する。 ・得点が80点以上はA、70点以上はB、60点以上はC、59点以下はDとする。 ・得点は100点を万点とし、60点以上を合格とする。

卒業・進級の認定基準
（概要） ・卒業は、学則第 21 条、学則施行細則第 22 条に基づき、本学院で定める規定単位数を取得した者について、卒業認定会議で検討し認定している。
学修支援等
（概要） ・学年担任による定期的な面接と個人の学習状況に応じた支援や対応を行っている。 ・欠席者、成績不良者は担任が保護者と連絡を取り、必要な支援、相談を行っている。 ・看護について学ぶ上で必要な学習能力が身につけられるよう、入学前学習プログラムを取り入れている。入学後は調べ学習、グループワーク、ディスカッションなどを取り入れている。 ・医療法人鳳生会成田病院より奨学金が貸与されている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28 人 （100%）	0 人 （　　%）	28 人 （　　%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等） 総合病院、大学病院、保健所、市町村			
（就職指導内容） 就職説明会への参加、面接試験指導、個別相談			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保健師免許、看護師免許の取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110 人	4 人	3.6%
（中途退学の主な理由） 成績不良、学習意欲の低下		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・クラスは少人数制であり、学年担任制(2～3 名)をとっている。担任は定期的に学生と個別面談を実施し、学習状況や人間関係の把握に努めている。 ・非常勤の学生相談カウンセラーを配置し、学生が希望すればいつでも面談が可能な状態となっている。 ・入学時より段階的に専門職業人としての知識や態度が身に付くように支援している。また、社会人基礎力チェックを行うなど、地域社会に貢献できる人材の育成を支援している。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
保健看護学科	170,000 円	600,000 円	180,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.futabakangogakuin.net/self.html		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
・学院運営の円滑化をはかるため、本学院は自己評価を行うとともに、学校関係者評価を実施する機関として学校関係者評価委員会を設置する。 ・評価委員会は、二葉看護学院が行う「自己点検・自己評価」の結果を検討し、改善項目、内容、方法等について助言する。 ・構成員は、二葉看護学院での講義経験がある者を選出する。 ・評価委員会の結果を当学院運営の改善策として検討する。学院長の責任において、次年度の教育内容に反映する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
弁護士	令和７年６月１日から 令和９年５月 31 日まで	
私立大学客員教授	令和７年６月１日から 令和９年５月 31 日まで	
保健師	令和７年６月１日から 令和９年５月 31 日まで	
看護師	令和７年６月１日から 令和９年５月 31 日まで	
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.futabakangogakuin.net/disclosure.html